



7/4  
(火)

## 手引きと手帳を贈呈 安心・安全に役立てて

7月4日、(公財)日本公衆電話会から「災害時連絡方法の手引き」と「こども手帳」が贈呈されました。

手引きには、災害緊急時における公衆電話の利用方法などが、こども手帳には、事故や犯罪から自分を守る行動などが掲載されています。

鹿児島支部の岩重俊一支部長は「ぜひ、町民の安心・安全にお役立てください」とあいさつし、川添町長は「町のさらなる安心安全のため、これらを活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

手引きを手渡す岩重支部長(写真左)



7/5  
(水)

## ジビエ講習会 きちんと活用して資源に

7月5日、長島町商工会女性部(部長・坂口るみ)が、日本ジビエ振興協会の藤木徳彦代表理事(長野県)を講師に招き、野生鳥獣肉(ジビエ)に関する講演と試食会を開催しました。

この日は、町商工会会員や町猟友会会員など約50人が参加。講習会では藤木さんから、ジビエの利点と処理施設営業の難しさなどの説明がありました。

イノシシ料理の試食では、町の島ミカンポン酢を使ったすき焼き風うどんやジャガイモと肉団子入りのシチューの2品が出され、参加者らはジビエ料理を堪能しました。

参加した猟友会員の中内健太郎さん(矢堂)は「普段はイノシシを獲る専門だが、ジビエとして活用することで町の資源になることが勉強になった」

と理解を深めるとともに「きちんと処理されたジビエは美味しかった」とジビエ料理のおいしさを再発見した様子でした。

講演会の様子(写真右:藤木代表理事)



ジビエ料理の振る舞い



ジビエ料理を堪能する参加者

